

『そこでしかできない建築を考える』

建築家・飯田善彦 決定版作品集!

京都府立新総合資料館や沖縄県看護研修センターなど、近年、話題となった設計コンペを相次いで勝ち取り、話題となった建築家の飯田善彦。住宅から公共施設まで、幅広いジャンルで設計を行う一方、横浜国立大学大学院／建築都市スクール"Y-GSA"で山本理顕・北山恒・西沢立衛とともに初代教授を務めるなど、後進の育成にも熱心にあたる。

また、自らの事務所をライブラリー・カフェとして街に開き、建築を社会とつなげる活動にも積極的に取り組んでいる。

本書は飯田善彦のこれまでの活動を網羅的に紹介した決定版となる作品集で、判型や製本法が異なる以下の4冊がひとつのケースに収まっている。

“Projects”は写真を中心にして代表的な建築作品を紹介、建築写真家・藤塚光政による撮り下ろしの写真も含む。“Presentation”はコンペのプレゼンテーション・シートをそのまま公開した資料集。惜しくも最終審査段階でふるい落とされた幻の傑作も収録する。“Dialogue”は生い立ちから現在に至るまで、建築家の生涯を語ったロングインタビュー。今まであまり語られなかった設計思想も明らかにされる。“Timeline”は実現に至らなかった作品を含む全プロジェクトを紹介した完全リストである。

これらが合体することで、建築家の活動が立体的に浮かび上がってくるという構成は、建築書としても従来にないユニークなもの。手元に置いておきたいビジュアルブックだ。



著者名＝飯田善彦
 発行所＝フリックスタジオ
 ブックデザイン＝加藤賢策 (LABORATORIES)
 作品解説＝飯田善彦、磯達雄
 写真＝藤塚光政ほか
 判型＝A4ヨコ変形 (Projects, Presentation)
 A5タテ (Dialogue, Timeline)
 頁数＝332頁 (4冊子合計)
 言語＝日本語・英語 (Dialogue本文は日本語のみ)
 発行年月＝2014年11月
 本体価格＝4,500円
 978-4-904894-21-7

Projects (写真集) 掲載作品

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 蓼科斜楼 [1994] | 京急高架下文化芸術施設 日ノ出スタジオ [2008] |
| 川上村林業総合センター 森の交流館 [1997] | 横須賀市宮鴨居ハイム [2009] |
| 北総花の丘公園 花と緑の文化館 [2000] | 半居 [2009] |
| 逗子K邸 [2000] | パークハウス吉祥寺OIKOS [2010] |
| 名古屋大学 | 新潟高田の家 [2011] |
| 野依記念館 [2003] / 理農館、理学南館 [2011] | 沖縄県看護研修センター [2013] |
| ピア赤レンガ [2004] | 京都府立新総合資料館 (仮称) [2015] |
| 龍谷大学 | |
| 深草学舎キャンパス修景計画 [2006] | |
| 新1号館建替計画 [2015] | |



“Projects”の表紙は最新作〈沖縄看護研修センター〉

▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX: 03-3721-1922

TEL: 03-6715-6121 http://tsubamebook.com
 mail: info@tsubamebook.com

貴店名 (番線印)	新刊	flick studio http://www.flickstudio.jp/ 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人
	冊	飯田善彦『そこでしかできない建築を考える』 <input type="checkbox"/> 無料サンプルお申込みは、左のボックス <input checked="" type="checkbox"/> をチェック! 3冊以上ご注文いただいた書店様向け。サンプルは出版社より直送します。 本体4,500円 ISBN978-4-904894-21-7 C0052
ご担当：	様	